

科目区分	基礎科目	科目名	生活と音楽		科目コード	19Y030	担当者	中澤 伸元			
対象学生	幼児教育学科 1年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	必修				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
社会人として必要な、音楽の理解力を一般教養として身に付ける。 音楽の基礎、楽典、音楽の必要性について学ぶ。 歌うこととハーモニー訓練。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・ 真摯性	② 多様性・ 協働性	③ 知識・ 技能	④ 表 現 考 ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 体 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	一般教養としての楽典などの音楽知識 楽譜の理解と興味関心度を高める					○	○	○	○	○	
2.	声には人柄、知性が含まれている。声は意識次第でどうにでも変わる					○	○	○	○	○	
3.	拍子感覚、リズム感覚を学ぶ					○	○	○	○	○	
4.	表現することの喜びを身に付ける					○	○	○	○	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						臨時試験（70%） 受講態度（30%）					
基礎音楽楽典の理解。表現することの楽しさを身に付ける。拍子の違いを体で体験する。リズムを感覚で感じる。音程の違いを理解し、自分の声で出せるようにする。ある程度理解できたら簡単な曲を作ってみる。											
課題等への対応						授業外学修時間					
試験、課題などはその都度評価し、アドバイスをを行う。						個人の苦手な部分を復習する。（30分程度）					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	授業内容の説明と日常生活における音楽の楽しみ方。「自分と音楽」のレポート					音楽に対する質疑応答					
第2回	拍子の役割とは？ 知っている曲の拍子が変わればどんな感じになるのか？拍子によって表現法が変わる。					拍子感を繰り返し身に付ける					
第3回	リズムの役割とは？ 曲のリズムを変えただけでこんなにも変わる。リズムでの感情変化の違いの学び。					リズムの楽しさを知る					
第4回	音程の役割とは？ 音程によって心の感情表現が変わることの理解。音程を実際に声に出して学んでいく。					音程の度数表現の研究					
第5回	曲を通して第2・3・4回の授業の理解と実技指導。					苦手な部分を繰り返し練習し身に付ける					
第6回	音楽に必要な楽典、譜表、五線、音符の読み方。					調号、符号、転調についての理解					
第7回	調号、符号、転調について					調号、符号、転調についての理解					
第8回	速度、拍子でどう変わる？ 生活のテンポと意識。					拍子、テンポの変化を楽しむ					
第9回	表現することの楽しみ方実践テクニック。 意識(心)+肉体(感覚)+声(行動)＝表現					表現することの楽しさを学ぶ					
第10回	イメージ作りの学び。空間にイメージを描く。曲を映像化する。理想未来からの答え表現法					イメージ表現の訓練					
第11回	イントロ拍子当て理解。 いろいろな曲を聴き、何拍子の曲か当てる。					拍子感を身に付ける					
第12回	いろいろなリズムの組み合わせを作り、演奏を聴いて、納得する。					いろいろな音楽を聴き、オリジナル曲を作る					
第13回	音程を使い、リズム、拍子を使いオリジナル曲を作る。 自分の作品を全員で歌う。					オリジナル曲の改善					
第14回	質疑応答による総合まとめ授業。					音楽レポート提出					
第15回	日常生活に必要な音楽を楽しむ。					音楽授業の内容についての話し合い					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	授業中に適宜プリントを配布する。				受講生への メッセージ	日常生活で無意識に聞いている音楽への理解。基本知識を身に付け、より音楽を自分の生活の中に取り入れ癒され、おおいに楽しみ精神性を養いましょう。					
参考書等	なし										